



■ 0. ストーリー

とある時代の、とある隣り合う国に、2人の王様がいました。

「俺の方が有名だ!」

「いや、俺の方が有名だ! 民衆に支持もされているし!」

どちらも欲張りで見栄っ張りで、いつも競い合ってばかり。しかし、いつまでたっても決着がつきません。

そこで、それぞれの国に訪れた旅人がこう言いました。

「豪華な王宮は名誉の象徴。どちらがより早く王宮を建設できるか、勝ち負けを競い合ってみてはいかがでしょう?」

なるほど! その提案を聞いた王様達はさっそく王宮建設に取りかかるのでした……。

■ 1. ゲームの概要

あなた方は一国の王様です。手札の部下を利用して戦い、自国に「名誉」「金」「食料」「土地」といった資材を獲得していきましょう。そうして集めた資材を利用して、名誉の象徴である王宮を、相手よりも早く完成させたプレイヤーが勝者となります。

■ 2. 使用する内容物

本ゲームでは次の内容物を使用します。キャラクターカードのことを単に「キャラクター」、サポートカードのことを「サポート」、資材チップのことを「資材」と呼ぶことがあります。

● キャラクターカード (24 枚)

一般職 16 枚 (カード番号=No. Y01 ~ Y16)

上級職 8 枚 (カード番号=No. Y17 ~ Y24)

相手とバトルを行うためのキャラクターのカードです。

キャラクターには「一般職」と「上級職」の2つのタイプがあり、1~8までの番号(同じ職業の一般職と上級職は同じ番号)が割り当てられています。



一般職 (黄)



上級職 (赤)



ウラ (共通)

①アイコン

②同じ番号の上級職の情報

③同じ番号の一般職の情報

④一般職/上級職のタイプ

⑤カード名

⑥番号

⑦カード番号

●サポートカード (42 枚)

市民 17 枚 (カード番号=No. Y25 ~ Y31、Y41 ~ Y44、Y59 ~ Y64)

建物 18 枚 (カード番号=No. Y32 ~ Y40、Y45 ~ Y51、Y65 ~ Y66)

宝物 7 枚 (カード番号=No. Y52 ~ Y58)

自国を発展させるためのサポートをするカードです。

さまざまな効果をもたらします。

サポートには「市民」「建物」「宝物」の3つのタイプがあります。



市民

宝物



建物

ウラ (共通)

①アイコン

②効果

③市民/建物/宝物のタイプ

④カード名

⑤カード番号

●資材チップ (54 枚)

資材チップは、丸い紙のコマです。『あやつりキングダム』『LLLL』と共用で使します。親マーカーは使用しません。自国を発展させるために必要となる資材のチップです。

資材チップには次の4種類があります。資材チップは額面が「1」のものと「3」のものがあります。資材チップはゲーム中、必要に応じていつでも両替してかまいません。

なお、カード上では、各資材チップを別の絵的なアイコンで示しています (コラム参照)。



金チップ



食料チップ



土地チップ



名誉チップ

資材チップとカード上のアイコン

●：そのカードの「コスト」を表しています。プレイヤーはゲーム中、コストに記された種類と数の資材を手持ちの中から銀行に支払うことが必要になる場合があります。

⊕：そのカードによる「収入」を表しています。収入を得たときは、銀行から該当する種類と数の資材を受け取り、手持ちにします。

●：名誉チップ ① を表しています。

●：金チップ ① を表しています。

●：食料チップ ① を表しています。

●：土地チップ ① を表しています。

■ 2. ゲームの準備

① 先攻後攻決定

じゃんけんを行い、勝った方が先攻（最初の攻撃側）になり、負けた方は後攻（最初の防御側）になります。一般職のキャラクターカード 16 枚を抜き出し、両セットに同じ番号が含まれないようにして 8 枚ずつの 2 セットに分けます。両プレイヤーが 1 セットずつ、手札として受け取ります。

② 場の準備

それ以外のカードやチップを、下図を参考にして配置します。

A. 戦場

バトルパートに攻撃側と防御側が「キャラクター」を出し合う場所です。

B. 上級職の山

上級職のキャラクターカードをひとまとめにしてシャッフルし、伏せて山札として配置します。

C. サポートの山

サポートカードから「王宮」3 枚を抜き出します。残りのサポートをひとまとめにしてシャッフルし、伏せて山札としてここに配置します。

D. サポート置き場

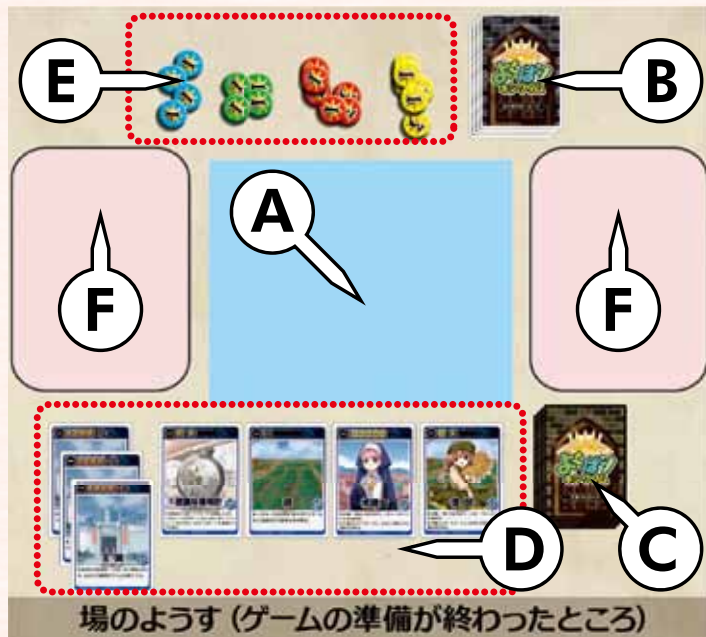
どちらのプレイヤーにも属さないサポートを公開しておく置く場所です。まず抜き出した「王宮」3 枚を重ねておきます。その後、サポートの山の上から 4 枚を引いてその脇に一列に並べて公開しておきます。

E. 銀行

どちらのプレイヤーにも属さない資材をまとめておく場所を便宜上、銀行と呼びます。種類ごとに分けておいてください。ゲーム中に資材チップが足りなくなった場合は、コインなどで代用してください。プレイヤーが支払った資材は銀行に移されます。

F. 自国

ゲーム中に手に入れたサポートや手持ちの資材を置く場所です。相手にも内容が確認できるようにしておいてください。自分に向かい合う場所は相手の自国となります。



③初期資材の準備

後攻プレイヤーは、資材置き場から「金」「食料」「土地」の3種のうち、いずれかを1つを額面「1」ぶんだけ選んで受け取り、自国に移します。その後、先攻プレイヤーは、いま後攻プレイヤーが選ばなかった2種のうち、どちらかを選んで1枚受け取り、自国に移します。最後に、どちらも選ばなかった種類のチップを1枚、後攻プレイヤーが受け取って、自国に移します。

これでゲームの準備が終了しました。下記のルールにしたがってゲームを開始します。先攻プレイヤーが最初の手番を行い、その後、両プレイヤーが交互に手番を行います。

■ 3. ゲームの流れ

先攻プレイヤーが最初の手番を行います。その後、両プレイヤーが交互に手番を行います。勝利条件が満たされてゲームが終了するまでそれを繰り返します。各手番においては、手番プレイヤーが常に攻撃側となり、次の3つのパートを順番に実行します。

手番の流れ

①スタートパート

手番開始時の処理を行います。

②アクションパート1

手番プレイヤーがサポートを手に入れたり、キャラクターを上級職にクラスアップすることができます。

③バトルパート

両プレイヤーが攻撃側と防御側となり、キャラクターを出し合ってバトルを行います。攻撃側は収入を得るチャンスがあります。

④アクションパート2

手番プレイヤーがサポートを手に入れたり、キャラクターを上級職にクラスアップすることができます。

■ 4. ゲームの終了と勝者

いずれかのプレイヤーが自国に「王宮」2枚を置いたなら、その時点でゲームは終了し、そのプレイヤーの勝利となります。



illustration: 藤井理乃

■ 5. ゲームの流れ (詳細)

各パートの手順の詳細は次のとおりです。とくに明記されていない限り、手番プレイヤー（攻撃側）のみが行います。

●スタートパート

①資材の受け取り

銀行から、「金」「食料」「土地」のいずれか1枚を選んで受け取り、自国に移します。

②手番開始時効果の適用

自国にあるサポートカードが、「手番のサポートパートに適用される効果」をもつ場合、その効果を適用します。

③サポートの補充

サポート置き場に、「王宮」以外に公開されているサポートカードが4枚になるように、サポートの山の上から引いて補充します（サポートの山が枯渇している場合は行いません）。

●アクションパート1

次の3つのアクションのいち、いずれかを選んで1回実行します。

(a) サポートの入手

サポート置き場にあるサポート1枚を選んで、そのコストを銀行に支払って手に入れ、自国に移します。「王宮」を選んでかまいません。

(b) クラスアップ

手持ちの資材をどれでも2枚支払い、上級職の山の上から1枚引いて公開します。その後、公開された職業と同じ番号の一般職のキャラクターカードを手札から出して、その脇に並べます。このうち、一般職のカードは自国に移します。もう二度と手札に戻ることはありません。最後に、その代わりに上級職のカードを手札に加えます。

(c) パスをする

何も行いません。

●バトルパート（攻撃側と防御側のどちらも行動）

次の手順で実行します。初めて遊ぶ場合、「■ 7. アドバイス」の章を読んでから始めるとよいでしょう。

①カードを出す

攻撃側は手札8枚の中から3枚を選んで伏せて戦場に出し、横一列に並べます。その後、防御側も手札8枚の中から3枚を選び、伏せて戦場に出して横一列に並べます。

②カード公開

両プレイヤーは戦場に出しているカードを互いにすべためくり、公開します。

③バトル判定

攻撃側が出している3枚の各カードについて、「攻撃成功」か「攻撃失敗」かを判定します。防御側が出している3枚のカードのどれかに番号が合致しているカードは攻撃失敗となり、そうでないカードは攻撃成功となります。

④バトル結果適用

攻撃側プレイヤーは、各カードについてバトルの結果を適用します。

まず、攻撃失敗した各カードについて、そのカードに記されたコストを支払います。攻撃失敗したカードが複数ある場合は、順番は自由です。支払える限り支払ってください。

次に、攻撃成功したカードを1枚選んで、そのカードに記されたコストを支払います。コストを満額支払えない場合には、支払える限り支払ってください。コストを満額支払ったなら、今度はただちに、そのカードに記された収入ぶんだけ銀行から資材を受け取ります。コストを一部でも支払えなかった場合は、そのカードについての収入は受け取れません。攻撃成功したカードが複数ある場合は、他の各カードに関しても同様に行います。

⑤カード回収

両プレイヤーは戦場に出している全てのキャラクターを手札に戻します。

●アクションパート2

手番プレイヤーはここで、アクションパート1と同じことを行うことができます。アクションパート2が終了したら、手番が相手プレイヤーに移ります。

■ 6. いろいろな遊び方

● サポートカードの選定

『プリンセスワンダー』には、原作の『よくばりキングダム』の基本セット・拡張セット・プロモーションカードなどが収録されています。全て混ぜてもかまいませんし、必要ないと思うカードを外してもよいでしょう。色々なバランスで試してみましょう。サポートカードの原作における組み合わせは次のとおりです。

- ・基本セット：カード番号＝No. Y01 ～ Y40
- ・拡張セット『トレジャー』：カード番号＝Y41 ～ Y58
- ・プロモーションカード：カード番号＝Y59 ～ Y60
- ・拡張セット『ワルモノ』：カード番号＝Y61 ～ Y66

● 選択ルール：上級アクション

ゲームに慣れてきたら、次の2種類のアクションをアクションパートに行えるようにしても面白いでしょう。

(d) 援軍

手持ちの資材をどれでも2個支払います。この手番中、攻撃側はバトルパートにおいて手札を3枚ではなく4枚選んで場に出すことができます。

(e) 制御

手持ちの資材をどれでも1個支払います。その後、防御側の手札8枚の中から1枚をランダムに（内容を見ないで）選びます。防御側はそのカードを自国の脇に伏せておきます（自国でも戦場でもない場所に）。この手番中、防御側はそのカードをバトルパートに出せなくなります。こうして伏せたカードは、この手番終了時に防御側が手札に戻します。

■ 7. アドバイス

● 『よくばりキングダム』の基本戦略

このゲームの勝利条件は「王宮」2枚を自国に移すことです。

「王宮」を手に入れるためのコストは、「名誉」4枚と「土地」1枚です。そのため、勝利のためには「名誉」8枚と「土地」2枚が必要となります。

「名誉」は様々な方法で手に入れることができますが、基本的に他の資材の支払いを必要とします。つまり、勝利を目指すためにはいきなり「名誉」だけを集めるのではなく、「金」「食料」「土地」も集めなくては行けないのです。これを頭に入れながらゲームを行いましょう。

次のような方針で進めると効率よく戦えるのでオススメです。参考にしてください。もちろん、このような定石は相手に邪魔される可能性が高いです。その相手の予想の裏をかくような戦略で戦っても良いでしょう。

- ・**序盤**：「金」「食料」などを集める。また、「金」「食料」「土地」を増やすサポートを集める。
- ・**中盤**：手に入れた資材を使い、キャラクターを上級職にクラスアップする。また「名誉」を増やすサポートを集める。
- ・**終盤**：いよいよ「名誉」を獲得し、「王宮」を手に入れる。

● キャラクターのコンボ

このゲームの最大の肝はキャラクターのコンボです。

例えば、自国に資材が「金」しかない状態では、「騎士」の支払いを行う資材が足りないため、支払いを満額行えず、結果として収入も得られません。しかし、ここでカードのコンボを利用すれば、支払いと収入を行えるようにすることも可能です。

先ほどの状況で、「騎士」と「料理人」が攻撃成功したとします。ここで「料理人」⇒「騎士」の順で処理を行ってみましょう。

まず、「料理人」による収入で「食料」2枚を受け取ります。この時点で「金」1枚と「食料」2枚が手持ちとなります。

「騎士」の支払いにこれらを充当すれば支払いを満額行えるので、「騎士」の収入として「名誉」2枚を受け取ることができるのです。

無事、どちらの処理も全て行うことができました。これが「キャラクター」のコンボです。色々と組み合わせを考えてバトルパートで試してみましょう。